

1 財源関係について

| NO | 質 問 | 回 答 |
|----|------------------------------|---|
| 1 | 22億はかかりすぎではないですか。 | 文化財は一度失われれば二度と元に戻せないのが最低限守っていかねばなりません。そのために必要なお金です。 ほかの自治体はすでに整備していますが、当市は遅れているので、これから整備していかねばなりません。 |
| 2 | 整備費22億の根拠は何ですか。 | 市が考えているような内容の博物館を運営するためにおおまかな必要な面積を合計すると2,600平方メートルとなります。参考にした博物館の整備にかかった経費が高額だったところの金額で計算した場合が22.6億円で、安価だったところの金額で17.4億円でした。 今後、博物館での事業を具体的に検討していく中で、できるだけコンパクトかつ効果的に出来るように努力していきます。 |
| 3 | 22億の財源はあるのですか。 | 市は事業を行う際に、その事業の内容に合わせて、税金・補助金・寄附金を利用したり、または借金をしてバランスよく実施しています。そして借金は計画的に返していきます。 今回の構想を検討する際に、財政や企画部門と協議して、計画的に運用が可能とされる範囲で博物館の整備費を見込みました。 |
| 4 | 建築資材の単価が高騰していますがこの金額で大丈夫ですか。 | 今後工夫をして予算内に絞り込んでいく必要があると考えています。 |
| 5 | 補助金はあるのですか。 | 博物館の整備そのものについての補助金は、現在はありません。 最近、国で様々な補助金が検討されていますので活用できそうなものを調べています。 |
| 6 | 維持費は1年間にどれくらいかかるのですか。 | 市で考える博物館の運営費については、運営方法、建物の形、事業の頻度など決まっていませんので、算出はしておりません。全国の博物館の平均が約1億円ですが、これには、動物園や水族館、小さな町の博物館なども含まれています。 1つの目安として、近隣の博物館では、富士宮市で考えている規模よりも大きなものですが、だいたい1億円かかっています。このうち、7割が人件費となっています。 |
| 7 | 維持費は全て税金ですか。 | 子ども達の未来への投資と考え、きちんと財政計画を立てて市民の皆様からの税金で維持します。ただ、事業内容によっては、補助金の利用が可能な場合もありますので、活用していきたいと考えています。 |
| 8 | 入場料は取りますか。 | 検討中です。他の博物館の状況から、入場料はほとんど収入として見込めない状況です。動物園や水族館は高額の入場料を取ることがありますが、歴史の博物館は出来るだけ多くの方に文化財を見ていただく機会を保障するという事で安い金額になっています。無料という考え方もありますし、いくらかでもいただいた方が真剣に見てもらえるという考え方もあります。 |

2 構想内容について

| NO | 質 問 | 回 答 |
|----|---------------------------------------|---|
| 1 | 目指そうとしている博物館はありますか。 | 特定の博物館を目標としてはおりません。いろいろな博物館の長所・短所を見た中で人づくりの拠点ということで進めていきたいと考えています。同様の目的を持った博物館はあまり多くありません。 |
| 2 | 基本構想は、委託された業者が作成したものでしょうか。 | 今回の委託は、資料提供や補助的な作業を行っていただきました。それらを参考にして、市が構想の元を作成し、検討委員会で委員の方々の意見をいただいて、市がまとめました。 |
| 3 | 市民だけでなく観光面も考えていった方が良いのではないですか。 | まずは、市民の皆さんに富士宮がどういうところなのか、どんな文化資源があるのか知ってもらい、それをふまえた上で次のステップとして観光誘致に繋がるような活動が出来ればと考えています。 |
| 4 | 構想を読んで、どういうことを具体的にやりたいのかははっきりとつかめません。 | 構想では、7つの事業の分野と、その事業展開を示していますが、7つの分野は一般的な博物館で行っていることです。 具体的な事は、今後の基本計画で決めていきますが、文化財に親しむ活動をとおして人づくりをしていきたいと考えています。 |

3 事業の進め方

| NO | 質 問 | 回 答 |
|----|---------------------------|---|
| 1 | 博物館を建てることは決定なのですか。 | 現状では決定していません。作りたいと考えている博物館について、基本構想として提案している状況です。 |
| 2 | オープンはいつを予定していますか。 | 構想の中では、目安として令和9年度の開館としてスケジュールを示していますが、市民への周知の状況や土地の状況や建物の規模などにより変更する場合があります。 |
| 3 | 展示内容の具体的な内容はどの段階で決められますか。 | スケジュールの中の「基本計画の策定」で決めていきます。 |
| 4 | 市民投票などで賛成か反対かを確認はしますか。 | 市の行政では、1つ1つ市民の皆様の投票によって決めることは、考えられません。実際は、行政が実施したいことを予算要求し、最終的には議会で承認されて進めています。 |
| 5 | アンケートは取らないのですか。 | 市民の皆さんが博物館の活動や富士宮市で必要な理由などを充分ご存じない状況ではアンケートは取れないと考えています。 |

4 整備方針

| NO | 質 問 | 回 答 |
|----|--|---|
| 1 | 今ある施設を利用することはできませんか。 | 現在、使用していない市の施設で使用できる施設はありません。内房の旧郷土資料館分館や旧芝川町公民館などの使用していない施設は老朽化していて使用できません。そのほかに、民間が所有している施設も検討しましたが、市が入手できる見込みがありませんでしたので、候補に挙げていません。 |
| 2 | 廃校になった校舎を利用できないのですか。 | 現在、富士宮市には廃校はありませんので、構想では候補地としては検討しておりません。 |
| 3 | 今後、廃校があった場合は利用できますか。 | 自然災害の影響などの問題がなければ、検討したいと思いますが、収蔵庫などは、湿度や温度管理が必要ですので校舎をそのまま利用することが出来ません。また、展示についても文化財には日光があたらないようにする必要があります。このほかにも使用するための改修費が必要です。 |
| 4 | 絶対に必要な収蔵庫を先に整備し、展示施設は後から整備する段階的な整備は考えられないのでしょうか。 | 構想でお示したスケジュールは絶対にこのとおりでないといけなとは考えておりません。収蔵庫を先に作って、後から展示施設をつくるということも考えていかなければならないと考えています。 収蔵庫さえあれば良いというわけではなく、収蔵しているものを市民の皆さんに還元していく活動が必要と考えています。現在、この還元が十分に出来ていないので、展示や体験といったことが出来る博物館が必要だと考えています。 |
| 5 | 世界遺産センターとどう違うのですか。 | 世界遺産センターは世界遺産としての富士山全体を説明する博物館です。富士宮市内の歴史文化にのうち世界遺産センターで説明できるものは世界遺産の構成資産に入るものだけです。 世界遺産センターの利用者から富士宮市の歴史文化について尋ねられた時に、博物館があれば案内してもらえますし、逆の場合もありますので、博物館の整備後は連携していきたいと考えています。 |
| 6 | デジタルミュージアムにすれば、博物館は必要ないのではないか。 | デジタルであっても収蔵庫は必要ですし、調査・研究に加えデジタル化する設備や部屋が必要です。デジタル化する技術は高額であり、進歩もしているのでその整備費用が多くかかることが考えられます。また、デジタルで見ているだけでは飽きてしまうこともありますし、実際に見ることによる発見もあります。 |
| 7 | 文化会館の郷土資料館での展示で良いのではないのでしょうか。 | 郷土資料館では、文化財の展示に必要な環境が整っていませんので、展示の内容が限られてしまいます。また、学芸員が常駐できないため、見学された方の質問などへの対応もできない状況です。 |

5 整備内容

| NO | 質 問 | 回 答 |
|----|-----------------------|--|
| 1 | 学芸員の人数や力量について教えてください。 | 現在、6人います。博物館の整備により人数を補強しなくてはならないと考えていますが、博物館の中で行う事業内容が決まっていないので、増員する人数は決まっていません。 |
| 2 | ミュージアムショップは必要ですか。 | 検討委員会の中でも両論分かれていました。ミュージアムショップを充実することは展示を充実することだとの意見もありましたが、一方ではなるべく整備費用を押さえるという考えもあります。 |
| 3 | もっと小さい建物には出来ないのですか。 | 現在の埋蔵文化財センターが約1,300㎡ありますが、今後増えていくものを収蔵するスペース、研究するスペース、展示スペースを加えると2,600㎡と想定しています。検討委員会の委員からは、もっと大きくてもよいのではないかとの意見もありましたが、費用の面からも出来るだけコンパクトなものにしたいと考えています。 |

6 展示内容

| NO | 質 問 | 回 答 |
|----|-------------------|--|
| 1 | 何を展示するのですか。 | 博物館の機能の中で、展示というものは最後の果実のようなものです。まず集めて、調査研究して、その成果を展示します。 |
| 2 | 貴重な資料はどのくらいありますか。 | 埋蔵文化財センターにある古文書は1,000点以上あります。また、土器など発掘されたものが10,000点以上あります。 |

7 候補地について

| NO | 質 問 | 回 答 |
|----|---|--|
| 1 | 構想で検討されている候補地では、1番の候補地（白糸自然公園）が優先順位が高いですか。 | 構想の検討をする段階では、費用を抑えるために市が所有する土地で必要面積を満たす場所で検討しましたが優先順位は決めていません。今後、それぞれの特徴や利便性、勉強に適した環境等から決めていくこととなりますし、現在の候補地以外に適当な場所があれば加えて、検討していきたいと考えています。 |
| 2 | 白糸自然公園は、既に親子で利用されていますが、そこを潰して博物館を建てるのですか。 | もし、白糸自然公園になったとしても、現在、市民の皆さんが利用している芝生のエリアや体育館等の設備をつぶすことは考えていません。現在使われていないところを利用したいと考えていますし、体育館などは事業の中で利用できると考えています。 |
| 3 | 図書館や世界遺産センターの近くなど、市街地に文化施設を集約すれば駐車場の共有が可能となると思うがいかがですか。 | 必要な面積が確保できる利用可能な場所があれば検討したいと考えていますが、土地購入費用が追加で必要となります。 |

8 事業内容

| NO | 質 問 | 回 答 |
|----|----------------|--|
| 1 | 実物に触ることはできますか。 | 一般の展示では、展示ケースからガラス越しにみることになるかと思っています。ただ、市民のみなさんが講習会を受けて調査研究を行っていただく場合は実物を扱うことがあるか思います。 |

9 事業の意義

| | | |
|---|-------------------------------|---|
| 1 | 県内の市町には郷土史博物館はどのくらいありますか。 | <p>人口10万以上の都市にはあります。(10万人以上の都市は浜松、静岡、富士、沼津、磐田、藤枝、焼津、富士宮、掛川、三島です)</p> <p>例えば浜松市には、浜松市博物館本館、分館、舞阪郷土資料館、市民ミュージアム浜北、春野歴史民俗資料館、水窪民俗資料館があります。</p> <p>静岡市には、静岡市登呂博物館、静岡市歴史博物館(令和5年1月開館予定)があります。</p> <p>富士市には富士市立博物館(かぐや姫ミュージアム)</p> <p>沼津市には、沼津市歴史民俗資料館、沼津市明治資料館、沼津市戸田造船郷土博物館。</p> <p>磐田市は磐田市香りの博物館、これとは別に磐田市の見附学校、熊野伝統芸能館、旧赤松家記念館、旧見付学校磐田分校、池田の渡し歴史資料館、埋蔵文化財センター、豊岡農村民俗資料館、豊岡郷土資料館、ギャラリー長藤です。</p> <p>藤枝市は藤枝市郷土博物館、焼津市は焼津市民俗資料館、掛川市が掛川市二の丸美術館、三島市は三島市郷土資料館、これは楽寿園です。</p> <p>それ以外には島田市は人口9万5千人程ですが島田市博物館というものを持っています。必要であるので維持して、子供たちの勉強のためなどにも活用しています。</p> |
| 2 | コロナのこのタイミングでなぜ作らなければならないのですか。 | <p>市では博物館整備の検討がかなり前から行われていました。</p> <p>博物館について、富士宮市では半世紀以上前から問題になっている課題になります。</p> <p>一番建設が具体化したのは、平成元年から2年にかけて望ましい博物館像ということで、富士宮市の文化財保護審議会と教育委員会で報告を挙げています。その報告を受けて、シンポジウム『富士山と博物館』を、NHK静岡放送局の共催で実施しました。平成3年度には職員で検討後、市民公募の24名による「博物館を建てる会」で検討しています。ただ、この計画につきまちはバブルの崩壊という社会的な混乱の中で立ち消えになってしまいました。</p> <p>その後、新たに県のカルチャーパーク構想が出され、そこで市内の文化財展示をしていただき、それをベースに市内の史跡や石造物、文化財を現地で見てもらうために『歩く博物館』を整備しましたが、カルチャーパーク構想はなくなってしまいました。</p> <p>そして平成24年に観光的要素をもった博物館である歴史館の構想を策定しましたが、実現しませんでした。</p> <p>文科省のホームページでは、博物館の果たす役割について『社会情勢の変化に振り回されることなくその役割を果たすことが人類社会に対する責務』とあります。たしかにコロナで大変な方は多くいるかと思いますが、コロナが収まったあとの社会で市民が文化財をとおして富士宮の良さをじっくり学んでいただけるような教育の為に博物館を使っていきたいと考えています。</p> |